

議事録

1. 件名：「令和元年度 耐震重要設備に係る耐力評価の検討」に係る最終報告会
2. 日時： 令和2年3月12日(木) 13:30～14:30
3. 場所： 原子力規制庁 16階会議室
4. 出席者： 原子力規制庁
長官官房技術基盤グループ 地震・津波研究部門
大橋首席技術研究調査官、日比野統括技術研究調査官、日高主任技術研究調査官

三菱重工業株式会社
パワードメイン 原子力事業部 プラント設計部 他3名

MHI NS エンジニアリング株式会社
構造安全技術部 1名
5. 要旨：
長官官房技術基盤グループ 地震・津波研究部門では、選定した耐震重要設備の既往振動試験を限界試験の実施の有無等の観点から精査し、耐力評価の体系化を含めたフラジリティ評価に係る耐震重要設備の耐力に対する知見を拡充させるための安全研究を平成29年度から令和元年度にかけて実施している。
三菱重工業株式会社が本年度に請負契約を落札した「令和元年度 耐震重要設備に係る耐力評価の検討」に係る最終報告会を実施した。最終報告会では、下記項目の観点から報告書の確認を行った。
 - ・ 報告書記載項目が仕様書に沿っているか。
 - ・ 検討事項が全て網羅されているか。
 - ・ 成果内容の説明に対して不足がないか。
 - ・ 説明する図表が分かりやすくなっているか。 等報告書全体を精査し、成果物は仕様と整合しており、予定された成果が達成されていることを確認した。
6. その他
特になし。